

価格は本体価格です

N式エゴグラムII

(株ネモト)

テストの標的	N式エゴグラムは親から学んだ価値観を描き出す検査です。検査用紙に交流分析の解説が印刷されていますので、自己採点しながら交流分析の考え方を学ぶことができます。親から学んだ価値観で息苦しさを感ずる場合は、価値観を修正すれば良いのです。自我状態を修正するプログラムが示唆してあります。本検査は自己採点の他、コンピュータ採点ができます。		
用紙・用具	(自己採点の場合) 検査用紙のみ	1部	264円 (税込290円)
	(コンピュータ採点の場合) 用紙・採点料込み	1部	510円 (税込560円)
適用年齢	15歳以上		
実施時間	30分		
検査の概要	CP (厳しい父親) こうすべきだ・理想を高く持て・厳しくするのが当たり前、という価値観を測定しています。脳科学ではCPは前帯状回の脳機能と相関があり、同部位が過剰賦活すると、「こだわり」や「気持ちが切り替えられない」症状が出ると推察されます。		
テスト用紙 画像ボタン	NP (やさしい母親) 人に優しくしたり、世話を焼くのが当たり前、という価値観を測定しています。親から世話を焼かれた経験のある人は高く表示され、逆にNPが低い人は幼年時代に親にあまり縁のなかった人ではないかと推察されます。		
1	A (冷静な大人) Aが高い人は頭だけで理屈を考え、現実的な結論ばかりを出す人です。Aは前頭前野の脳高次機能と考えています。		
2	FC (自由な子ども) 感情表現が豊かで、自由奔放に振る舞う自我状態を測定しています。NPとFCは側頭葉に局在する記憶ではないかと推察しています。		
3	AC (人に合わせる自分) ACは人の機嫌をうかがいながら行動する特性を測定していますので、ACの高い人は家族ぐるみの情緒不安定があるのではないかと推察されます。親自身が不安定で子どもを否定しながら育てたり、親との軋轢があった場合、AC尺度が高得点になると推察されます。AC尺度は一種の「うつ感情尺度」や「自己否定感尺度」、「親との軋轢尺度」と考えていますが、どうでしょうか。		
コンピュータ 採点結果画像 ボタン	1		
	2		